

## ○「この休業中で何ができるようになりましたか？」

生徒の皆さん、元気ですか？ 5月の大型在宅連休はどんなだったですか？

学校は、5月31日まで延長された臨時休業中において、皆さんが家庭学習やオンラインを活用した活動に取り組んでもらうように工夫をしてきました。岐阜県では、5月11日現在「新型コロナウイルス感染症による感染者の報告なし」の日が9日連続となっています。5月8日に開催された県教育推進協議会の第2回会合で、感染状況が落ち着いていることを前提に学校再開の方向が検討され、6月1日から段階的な登校との報道もありました。

**Q** 皆さんは明日から登校と言われたとしたら、すぐに対応ができますか？

学校は皆さんに、学校再開になった時にスムーズに登校できるよう、学校生活の時間帯を意識して規則正しい生活をしてもらいたいと、4月20日からは日課表による学習や運動の取組方法や内容を知らせてきました。

★自分で時間を意識した生活ができていますか？ 特に起床時間は適正ですか？

★自分で工夫して自主学習のテーマを決め、ノートのページ数の目標を立てたりして取り組んでいますか？

取り組んだ課題を4月22日までに郵送してもらいましたが、課題に空白が目立つ人や、生活の記録の記載内容が不十分な人がありました。時間を潰すための課題ではありません。また、郵送しなくてもよいものも送ってきた人もいました。しっかり取り組むこと、指示を確認することにより、次の力を高めてほしいとの思いから課しているのです。

■分からない時にあきらめない姿勢や自分で調べる力

■漢字や言葉を適切に用いて、分かりやすい文章を書くことができる力

■課題に継続して取り組み、自分で評価したり、振り返ることができる力

■指示されたことを理解し、実践することができる力

これらの力は、いずれ就職するために本当に必要な力です。与えられたことや指示されたことが、理解でき、最後までやり遂げられる人、自分で工夫ができる人は、どの職場でもどんな職種でも求められる人材であることは明白です。

今からでも間に合います。学校再開が近づいて慌てなくてもいいように、頑張ってください。こんな時だからこそ、不平不満を言わず、しなければならないこと、できることをやり遂げてください。学校が再開したら、その力が発揮されるはずです。楽しみにしています。

## ○学校が再開される時のために「自覚ある行動がもとめられます」

これまでと同様に、一人一人が自覚ある行動を継続し、新型コロナウイルス感染症の拡大にならないように協力しなければなりません。不要不急の外出を控えること、『三つの密』を避けることをしっかりと継続し、次のことも意識して実践してください。

○一日の生活リズムを確立し、健康を維持する【睡眠と栄養バランスのよい食事】

○手洗いの徹底

【30秒以上しっかりと石鹸を泡立てて洗い、丁寧に洗い流す。特に指先、爪、手首】

○体力を維持・向上させるための運動の継続【学校に通うための体力が必要】

また、感謝する気持ちをもって生活すると免疫を高める効果があるが、不平不満は免疫力を低下させると言われています。免疫力を高めて、学校生活を頑張れるようにしましょう。このような状況の中で皆さんの生活を守ってくださる家族の方へ感謝しましょう。